

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】



1. 事故・ヒヤリハットの別	事故
2. 体験した事例の名称	必要な応急処置を実施しなかった事により、傷病者の状態を悪化させた可能性がある事例。
3. 体験した事例の中心的要素	心筋梗塞疑いの傷病者を搬送中、酸素投与未実施で心室細動を発生させた可能性あり。
4. 体験した事例の原因・理由	酸素投与を隊員に指示したとの思い込み、傷病者の外見が正常であった事による油断。

【体験した事例の直接的な原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	情報入力に問題があった。行動の意志決定に問題があった。行動の実行に問題があった。
------------------	--

【体験した事例について】



1. 発生日時	平成 19 年 12 月 22 日 午前 6 時頃
2. 発生した当時の天候	わからない
3. 発生した活動現場	屋内：救急車内
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させた。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	その他：酸素投与を忘れ心室細動を引き起こした。
7. 事例体験時の活動	救急その他：病院搬送時 []
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	搬送中、応急処置、
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[46]歳、勤続年数[28]年、現場経験年数[20]年、階級[消防士長]、同様の活動[初めて]、任務[車長]
○当事者B	年齢[36]歳、勤続年数[18]年、現場経験年数[10]年、階級[消防士]、同様の活動[初めて]、任務[]
○当事者C	年齢[26]歳、勤続年数[2]年、現場経験年数[1]年、階級[消防士]、同様の活動[初めて]、任務[]
その他 (当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	Aが	隊員に酸素投与の指示を失念した	他の業務をしていた
経過2	Aは	酸素投与をしたものと思い込んでしまった	携帯酸素の指示はした
経過3	B、Cは	指示もないし酸素投与は不必要と考えた	傷病者は正常と感じた
経過4	Aは	傷病者を見ても気が付かなかった	油断があった
経過5	A B C	搬送中に心室細動を起こした	
経過6	A B C	除細動で蘇生、車内で意識回復	回復し社会復帰
経過7	A B C	酸素をしていれば防げた可能性あり	医師からのコメント
経過8			
経過9			
経過10			

【その事例発生時の状況について】



○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

集中力、注意力がなかった。指揮者が適切に指示しなかった。他隊(員)との連携活動がうまくいかなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	はい
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

隊員間で再発防止のための話し合いを実施した

○装備・資機材の対策について

特になし

○活動環境の対策について

特になし

○指揮・情報伝達の対策について

指示漏れがない様、徹底すると共に指示がない場合、隊員から処置について再確認を促す様にした